



三島地区コミュニティだより

道標

第 1 6 5 号

創刊日 昭和63年 6月20日

発行日 令和 8年 3月20日

発行責任者 三島地区コミュニティ広報部



◆◆ どんど焼き開催 ◆◆

1月25日(日)

晴天ながら時折風が吹く寒い日でしたが、社殿での「がらまき」、そして「どんど焼き」「まゆ玉焼き」を多くの参加者が楽しみました。



第41回 三島小凧揚げ大会

1月18日(日)

少し強い冷たい風が吹く雲ひとつない青空の中、約100張の凧を持った子ども達が体育センターグラウンドに集まりました。風が強く、凧がなかなか高く揚がらず苦戦しましたが、子ども達は元気に走り回っていました。



かっこよかったで賞

開会式



審査中



6年生制作の連凧



◆ 那須まちづくり広場 施設見学会

福祉部



11月21日（金）、2018年にオープンした「那須まちづくり広場」見学会に10名が参加しました。主に高齢者を対象とした共生型福祉施設で、廃校になった小学校の建物を改装し、カフェ、店舗、ギャラリー、交流ホールなど様々なブースがあります。

◆ まちづくり部勉強会

2月12日（木）、17名が参加し、相馬係長（市民協働推進課）と小泉氏（自治会長連絡協議会 副会長）から「自治会の現状について」の説明を受けました。

内容は「自治会加入世帯の現状」「市による加入促進の取り組み」「自治会役員の視点からみた自治会の現状、取り組み、課題、問題点、展望」など。

まちづくり部



ミニ門松作り



12月14日（日）親子6組を含む18名が参加し、講師・渡邊純子さんの指導を受けて、可愛い門松を作りました。

文化・教育部



そば打ち講習会

12月21日（日）9名が参加し、講師・富山さんと花井さんから水加減、そば粉のこね方、伸ばし方、切り方の指導を受けて、そばを作りました。文化・教育部



▼ 南郷屋：多世代交流事業 クリスマス会 12月20日（土）

西那須野商工会館において、子どもから高齢者まで約130名が参加して「クリスマス会」が開催されました。



第一部の「ビンゴゲーム」では、“ビンゴ！”の元気な声とともに、豪華景品を手に入れました。第二部のソプラノ三声とピアノのアンサンブル『フェアリー ヴォーチェ』によるクリスマスコンサートでは、子どもたちに人気の曲から大人にも親しみのある曲が披露され、温かな雰囲気になりました。



～地域だより～



▼ 南郷屋：繭玉づくり

1月10日(土)

恒例の「繭玉づくり」に、育成部の子どもと保護者、高齢者あわせて55名が参加しました。色付けした団子を「ミズキの枝」に飾り付け、無病息災や五穀豊穡を願いました。

世代を超えて交流を深めながら、日本の伝統行事を体験する貴重な機会となりました。



▼ 東赤田：新春赤田まつり

1月11日(日)



公民館内では、射的・輪投げ・バルーンアートなどで大人も子供も楽しみ、カラオケでは懐かしい歌も聞こえていました。

屋外の餅つきでは、杵を持って突く度に“よいしょ！”の掛け声が響いて、観衆も大いに盛り上がりました。

突きたての餅や熱々のけんちんうどんを食べながら、世代を越えての交流を楽しみました。最後に豪華賞品が当たる福引き券付きのガラまきがあり、穏やかな日常の暮らしがこの先も続くことを願って祭りは無事に終了となりました。

▼ 東三島：繭玉づくり

1月25日(日)

三島神社で行われる「どんと焼き」の日に合わせて、東三島公民館で繭玉づくりを行いました。子ども31名を含めた総勢70名で4色(赤・白・緑・黄)のカラフルな団子を作りました。お汁粉にも入れて頂きながら、無病息災を祈る楽しい一日となりました。



編集後記

17日間の熱戦の末、back number (バックナンバー) の「どうしても どうしても」の歌声が耳に残るようになったミラノ・コルティナ冬季オリンピックが閉幕しました。日本は過去最高の金5個、銀7個、銅12個の合計24個のメダルを獲得しました。朝食をとりながらリアルタイムで応援をした「りくりゅうペア」の完璧な滑りには、思わず感涙を流してしまいました。たくさんの感動をありがとうございました。(Y. S)